

令和2年度 経営実態アンケート調査

1. 調査目的

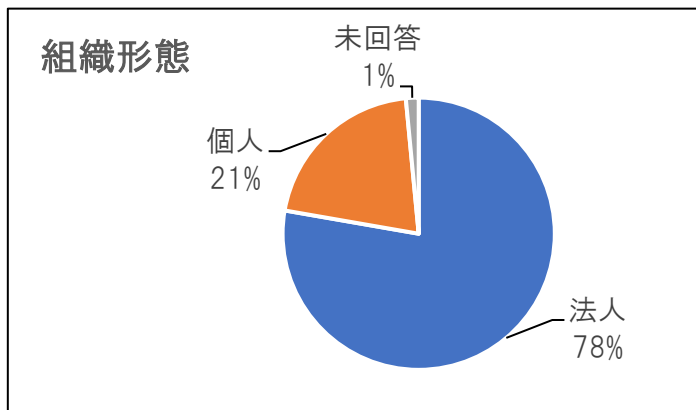
新型コロナウイルス感染症拡大による経済的な打撃と、過去最大規模となる令和元年東日本台風による甚大な被害など、地域企業を取り巻く環境は一層厳しさを増している。このような中、地域の事業所の現在の経営状況に関するアンケート調査を実施、経営実態を把握・分析、調査結果を小規模事業者の経営支援と地域振興を供与することを目的とする。

2. 調査対象 郡山商工会議所 会員事業所（郡山市内事業者のみ）
3. 調査方法 郵送調査・インターネット調査・巡回窓口相談時にヒアリング
4. 調査期間 令和3年1月4日（月）～1月29日（金）
5. 回収数 1, 123通
6. 調査主体 郡山商工会議所 経営委員会

貴社についてお答えください

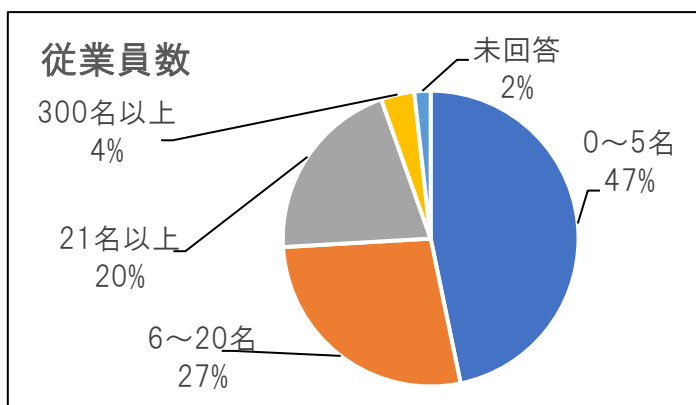
(1) 組織形態は？

・ 法人	873
・ 個人	233
・ 未回答	17



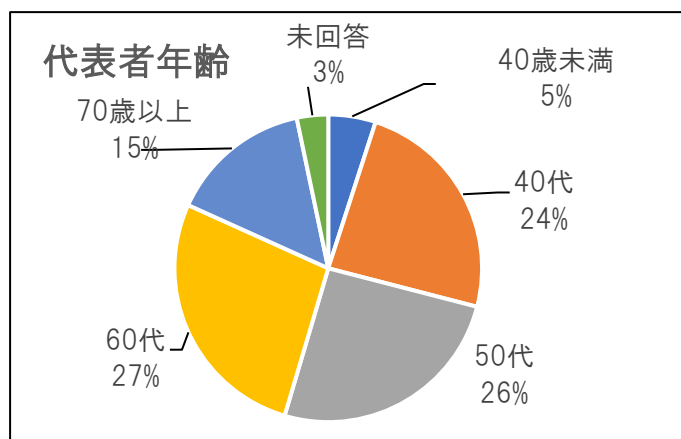
(2) 従業員数は？

・ 0～5名	525
・ 6～20名	307
・ 21名以上	230
・ 300名以上	41
未回答	20



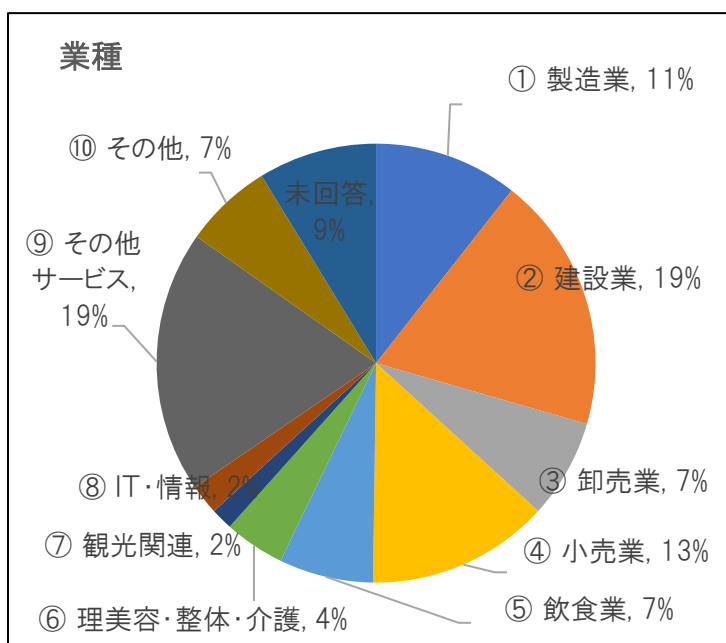
(3) 代表者年齢は？

・ 40歳未満	56
・ 40代	270
・ 50代	287
・ 60代	305
・ 70歳以上	168
未回答	37



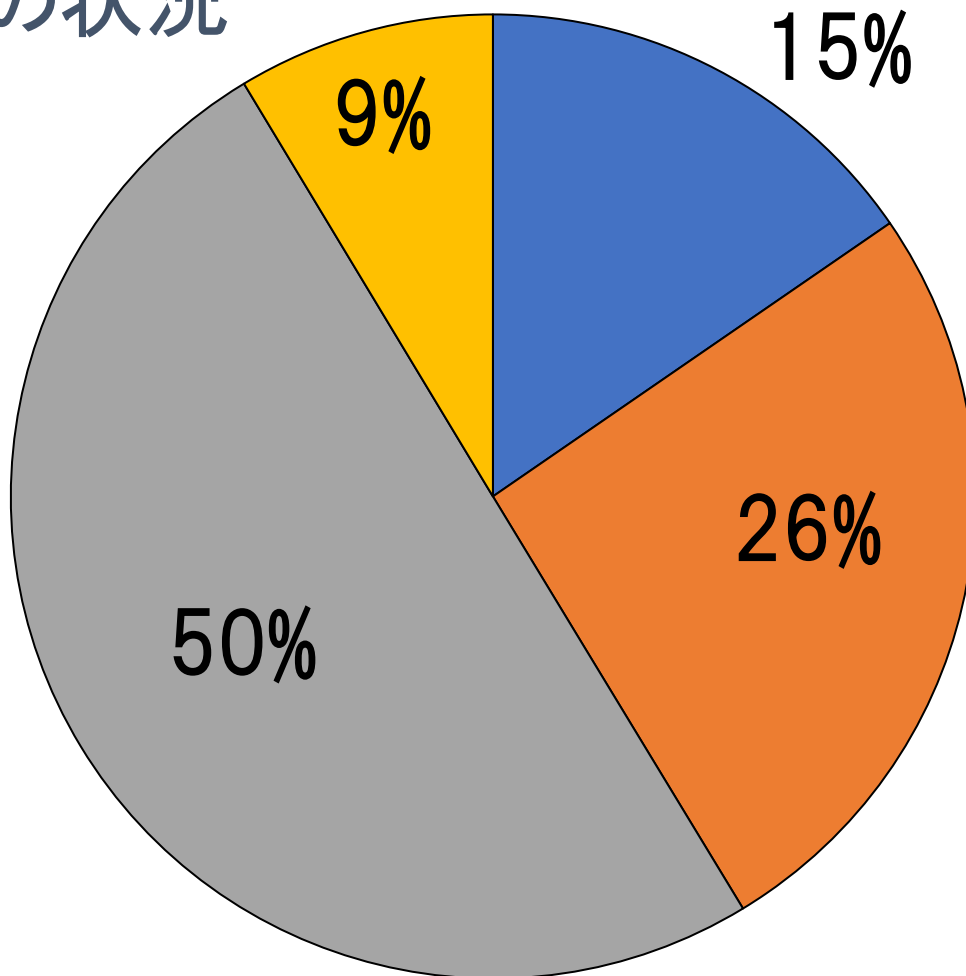
(4) 業種は？

① 製造業	119
② 建設業	212
③ 卸売業	82
④ 小売業	151
⑤ 飲食業	78
⑥ 理美容・整体・介護	50
⑦ 観光関連	18
⑧ IT・情報	25
⑨ その他サービス	217
⑩ その他	73
未回答	98



3年前と比べた利益の状況

- ① 良好
- ② 変わらず
- ③ 悪化
- 未回答



コロナ禍における先行き予想(3か月後)

⑥ 前年の3割以下

6%

⑤ 前年の3割

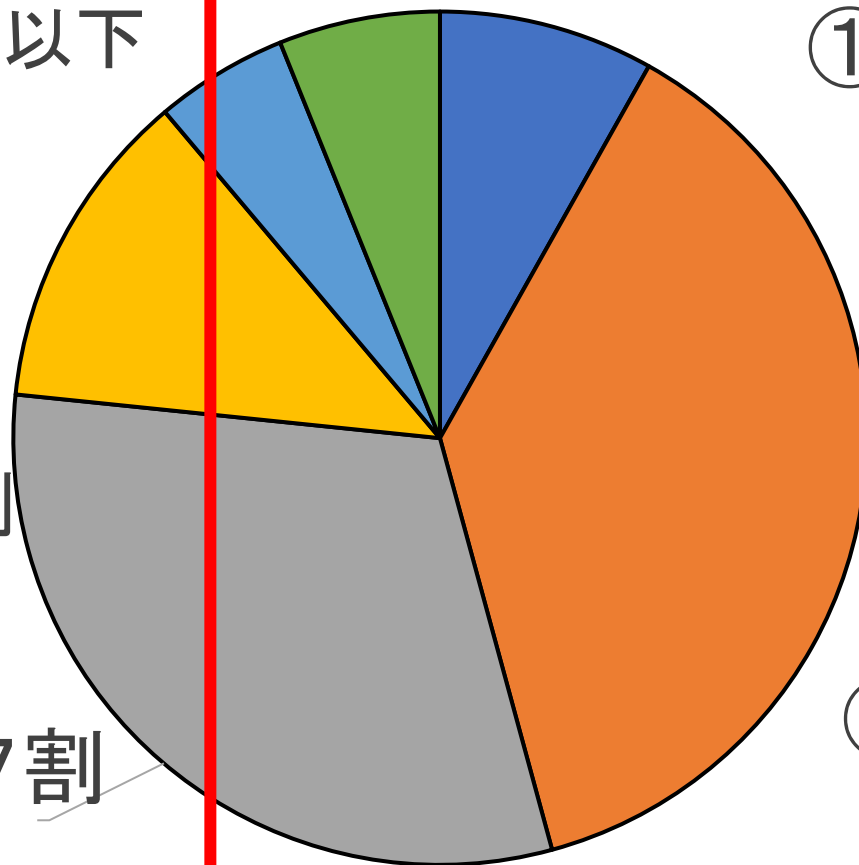
5%

④ 前年の5割

12%

③ 前年の7割

31%



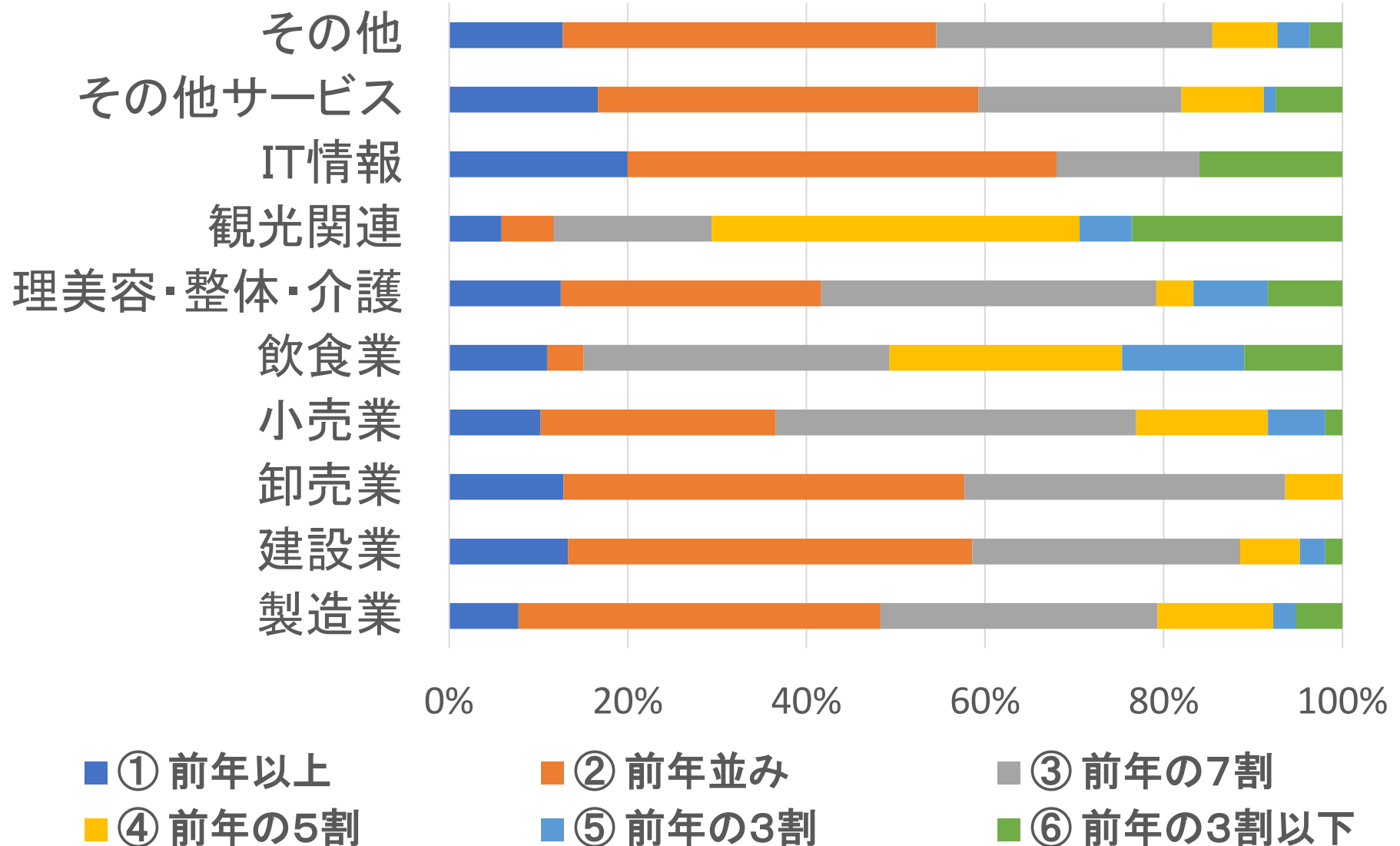
① 前年以上

8%

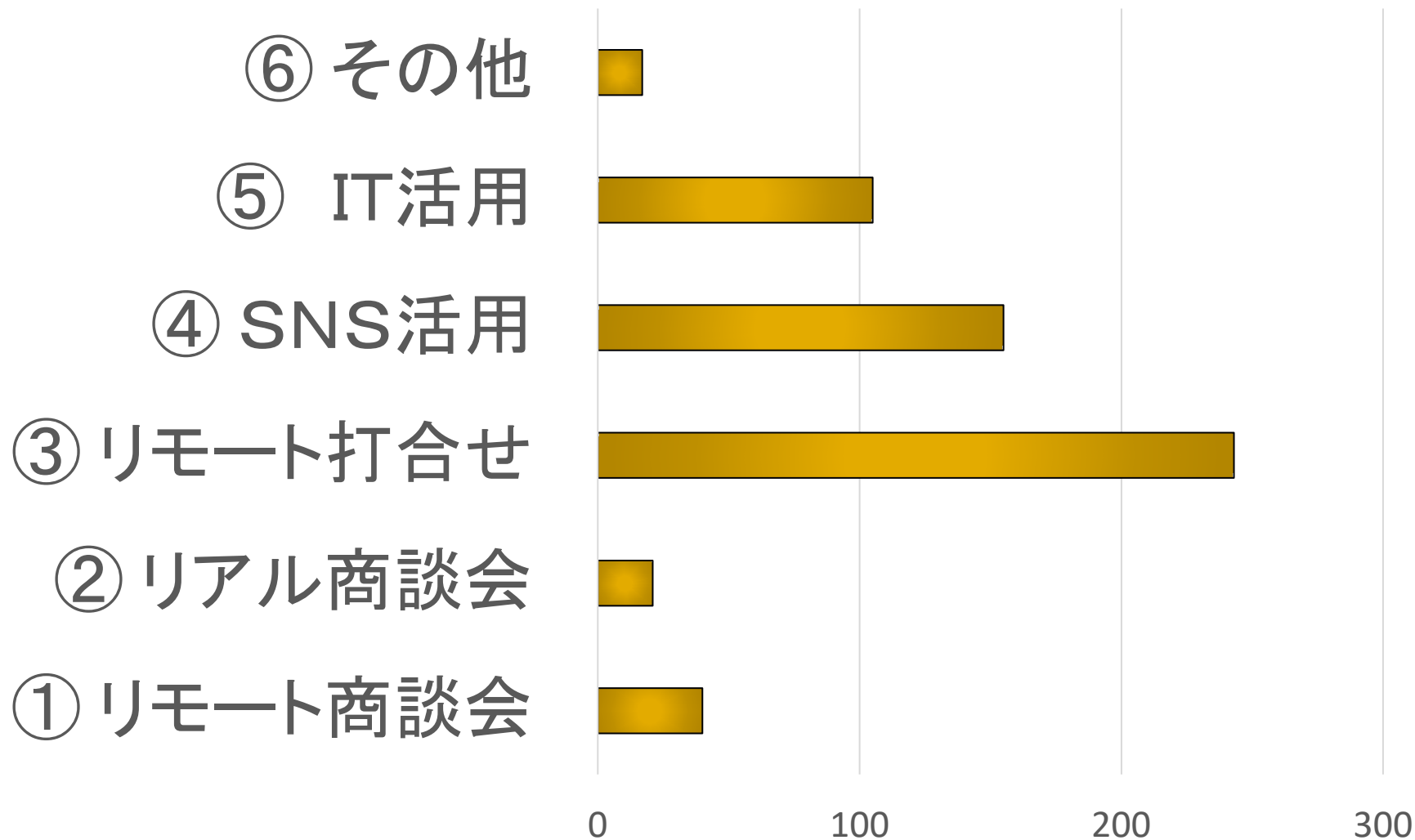
② 前年並み

38%

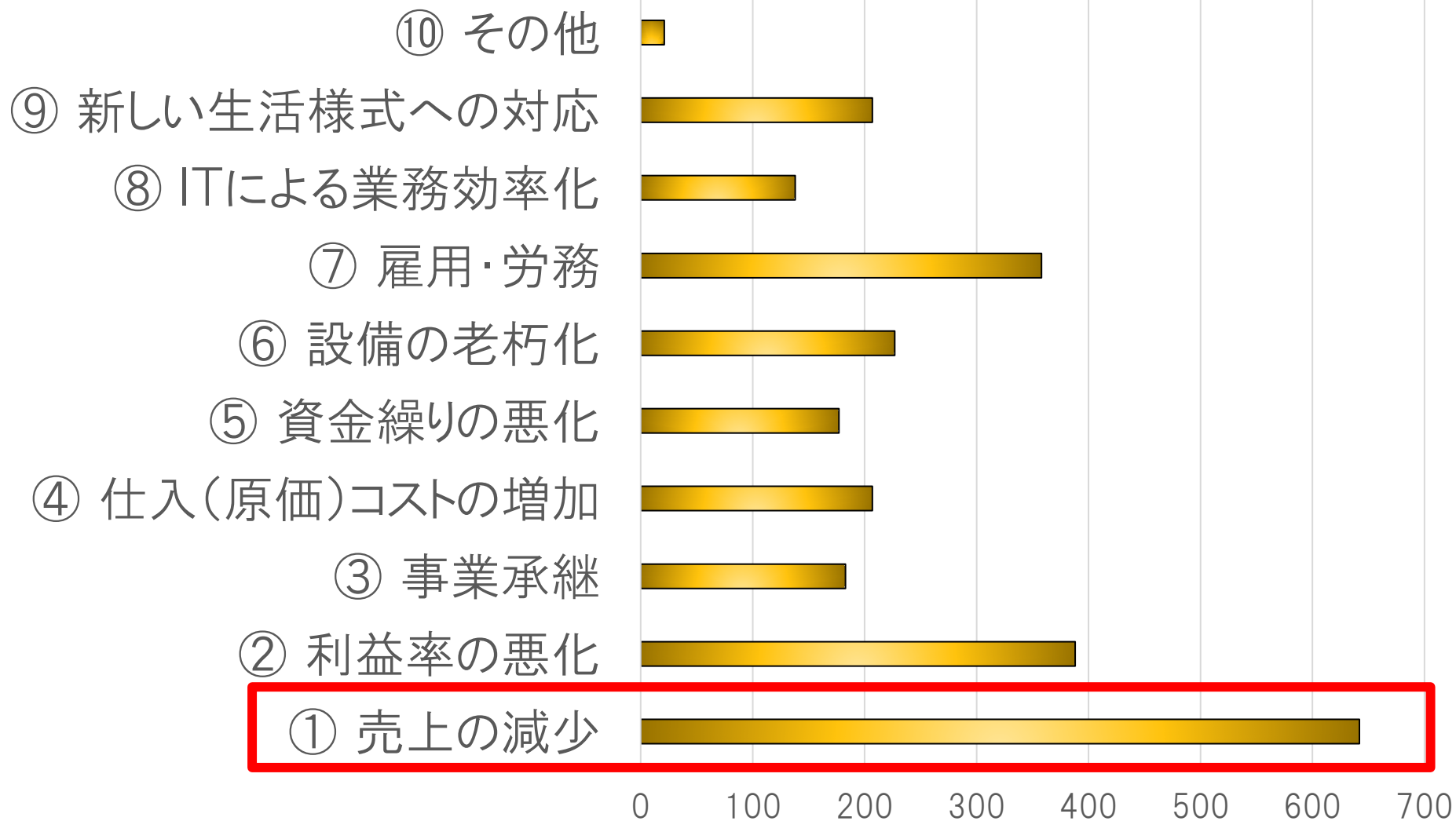
令和元年と令和2年の売上比較(業種別)



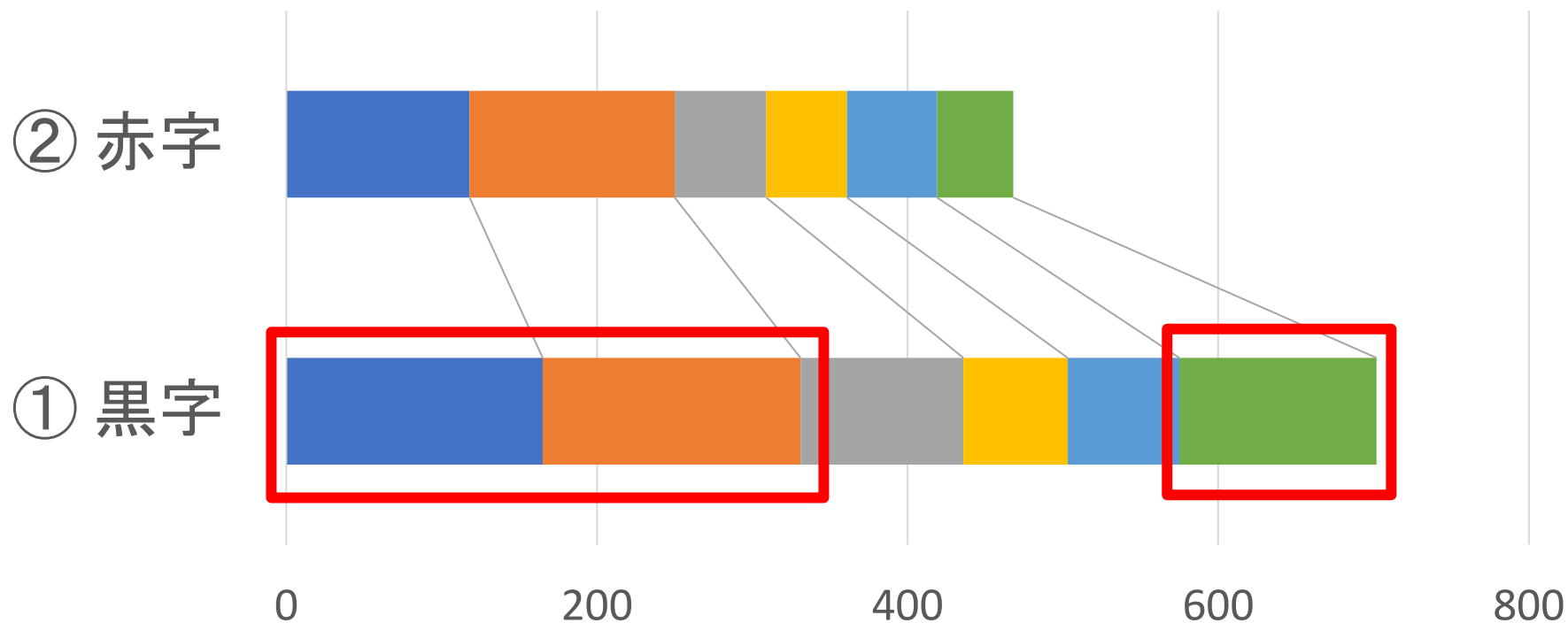
新たな営業活動



経営上の主な課題

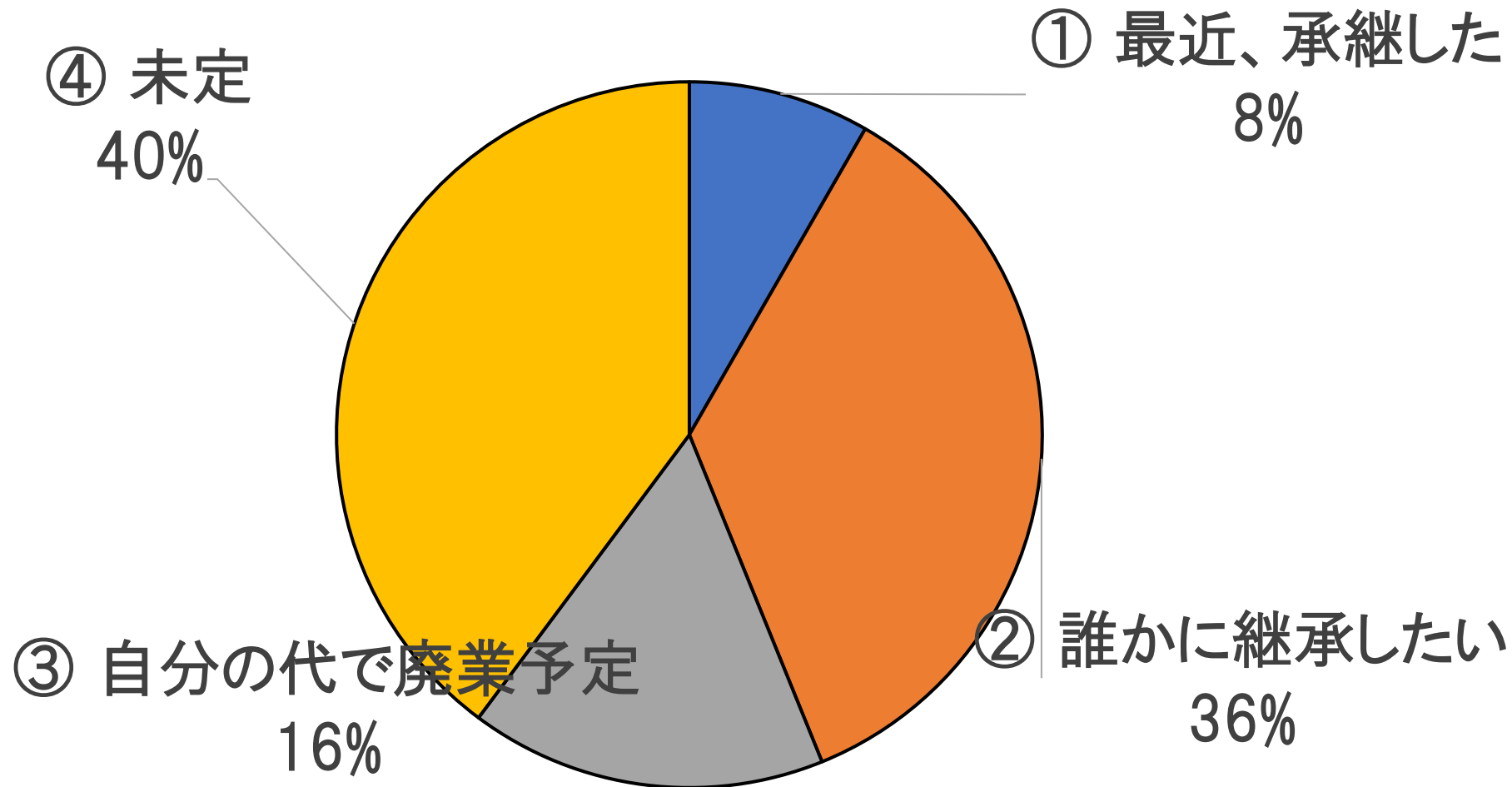


売上・収益を上げる取り組み（決算状況）

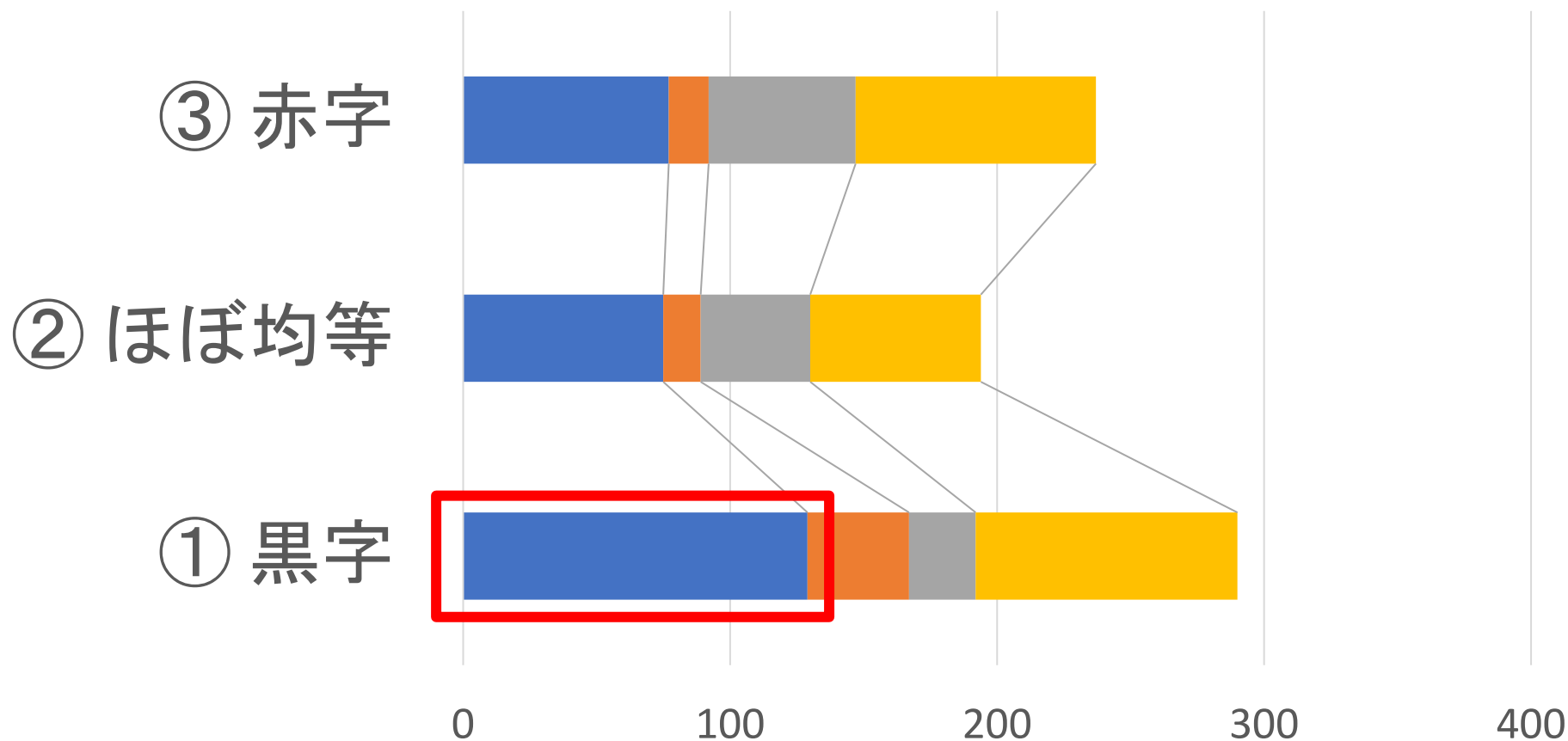


- ① 新規顧客の掘り起こし
- ② 従来の取引関係の維持
- ③ 既存事業の販路拡大
- ④ 販売・提案方法の改善
- ⑤ 新商品・サービスの導入
- ⑥ 人材育成

事業の承継について

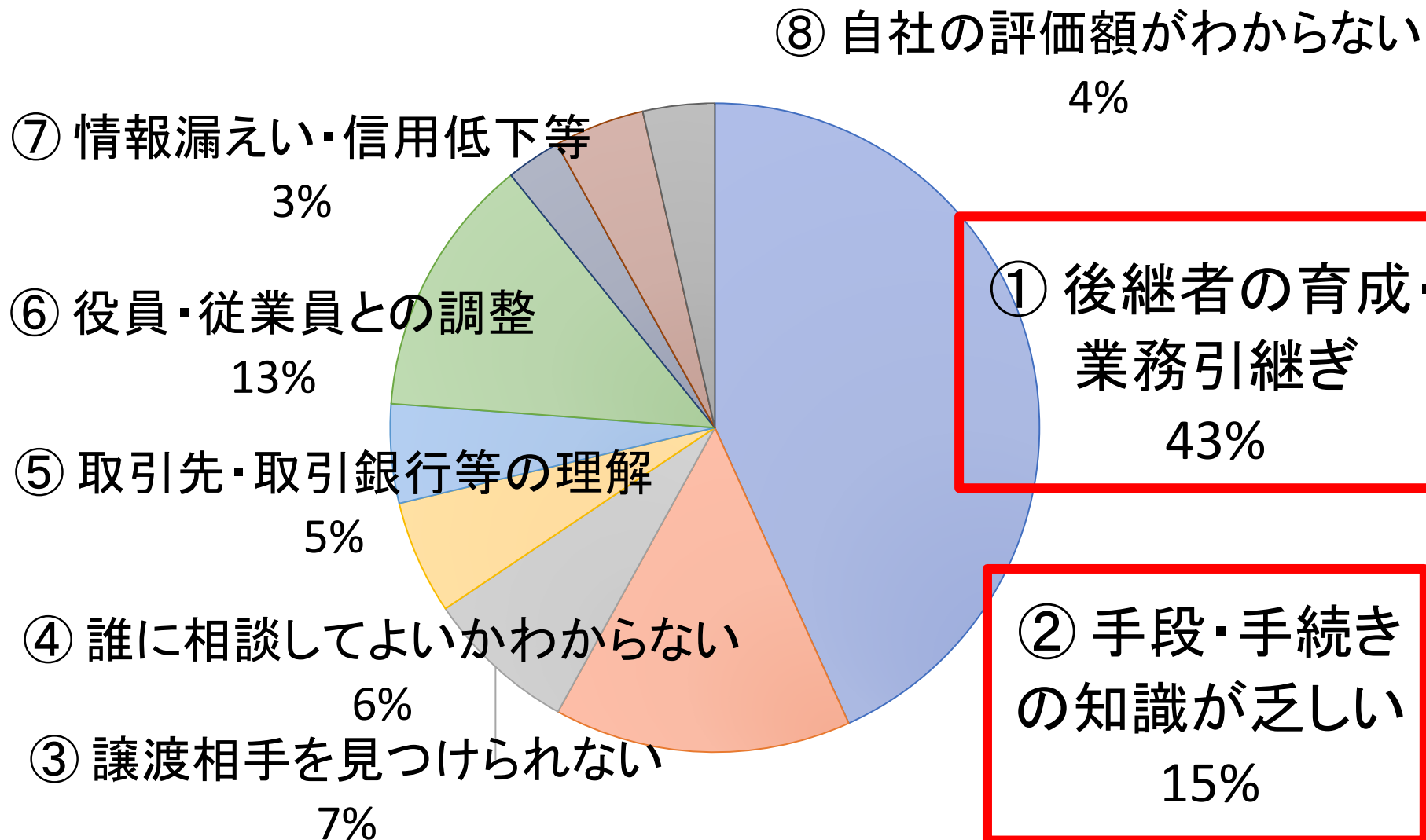


事業承継について(決算状況)

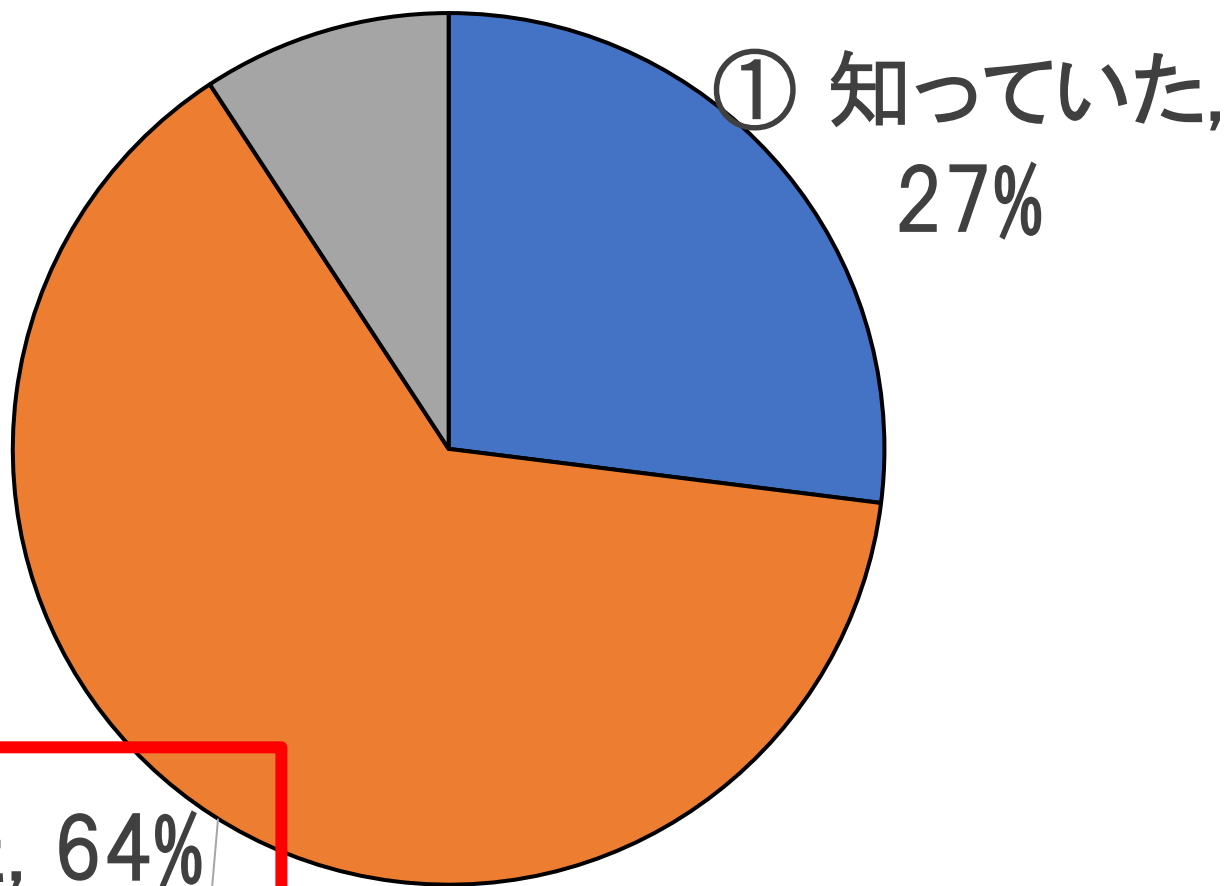


- 誰かに事業を承継したい
- 最近、事業を承継した
- 自分の代で廃業するつもり
- 未定

事業承継の障害・課題



事業承継税制を知っていたか？



① 知っていた,
27%

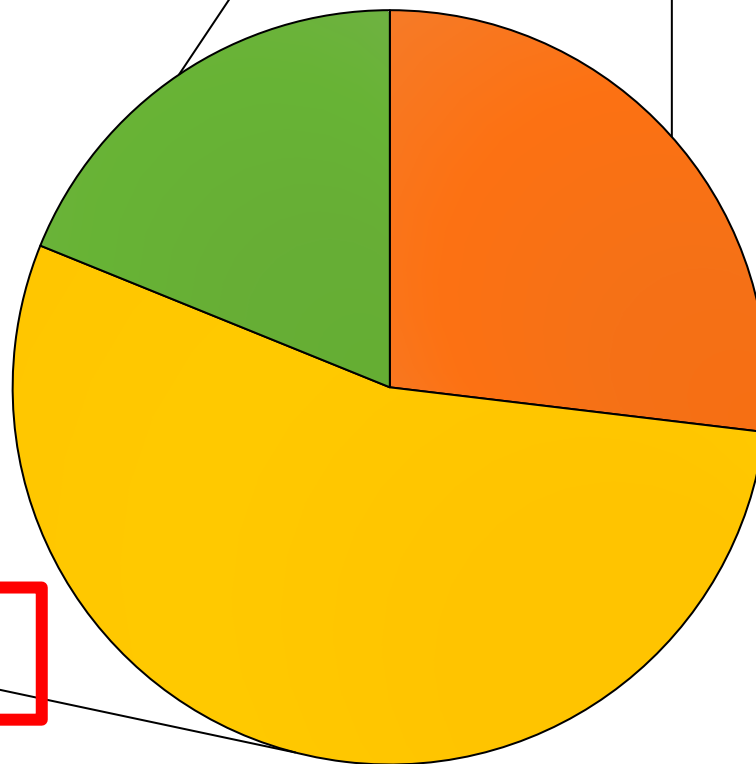
② 知らなかった, 64%

事業継続計画について

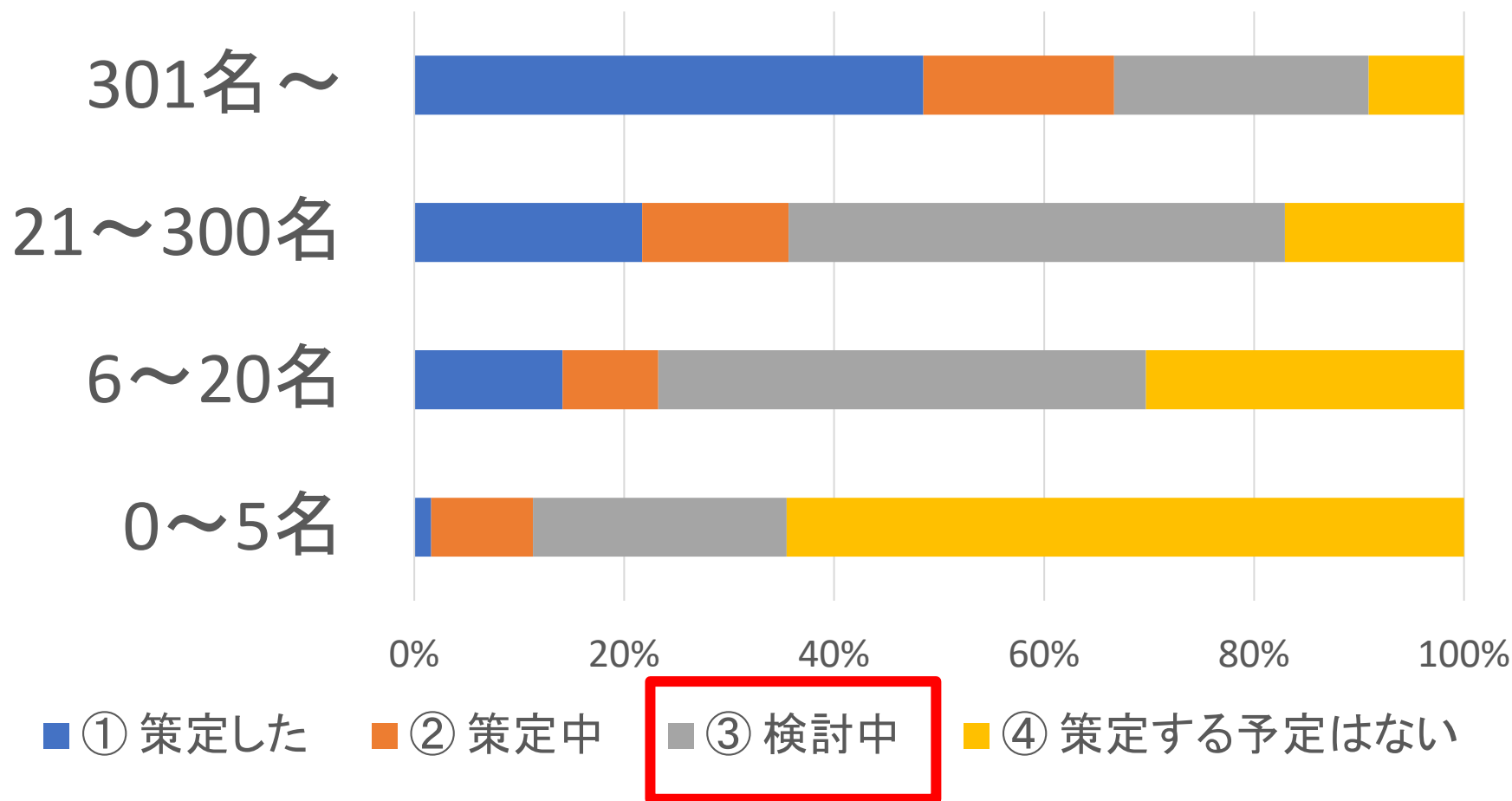
③ 名前は聞いたことがある,
19%

① 知っている, 27%

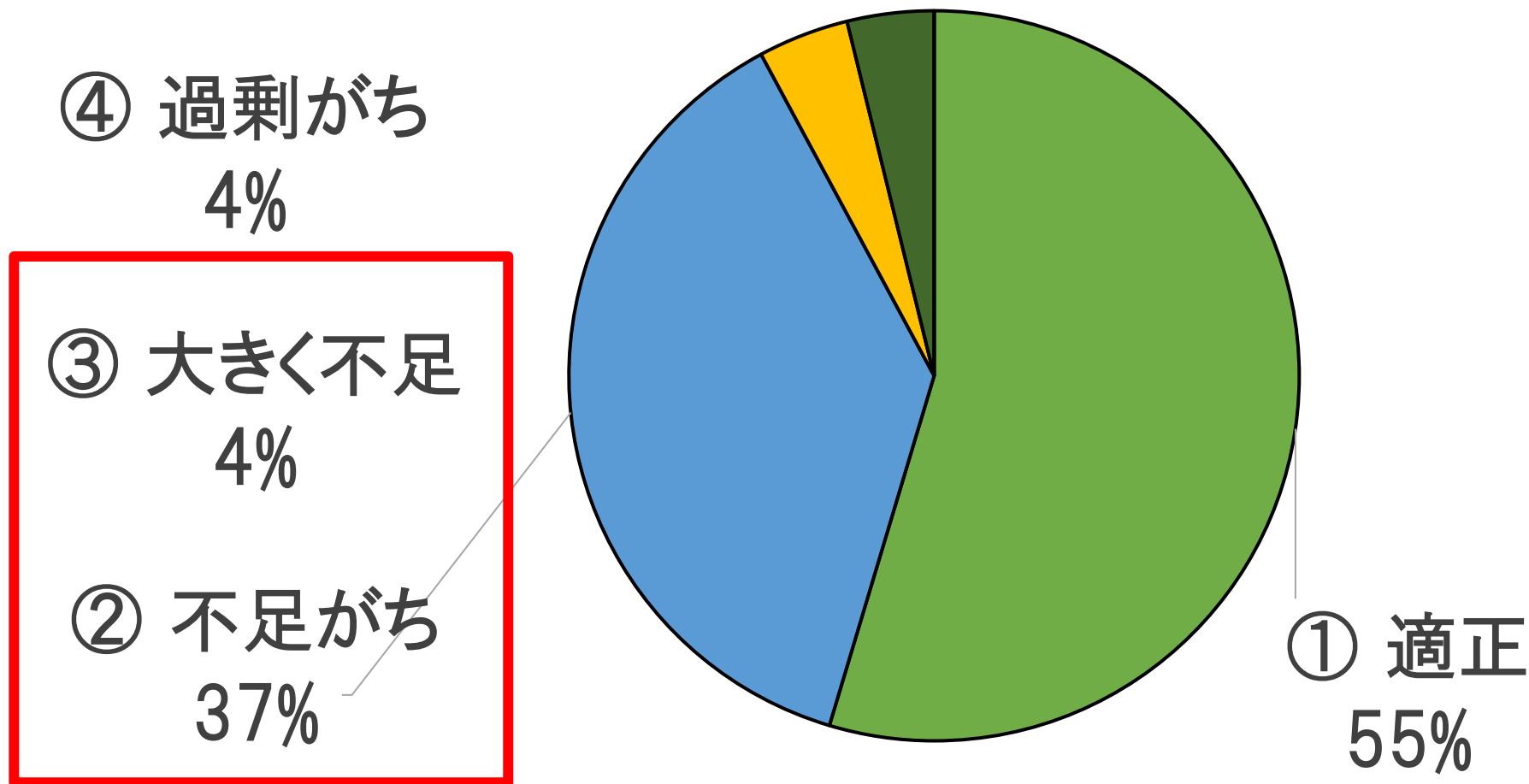
② 知らない, 54%



BCP策定状況(規模別)



現在の雇用数について



インボイス制度への理解(規模)

